



# 2016年度第3四半期 決算補足資料

---

2016年12月9日

---

株式会社イーブックイニシアティブジャパン



証券コード：3658

当社グループは、以下2つの事業により構成されています。

### ① 電子書籍事業

#### 電子書籍配信

- 自社配信サイト(海外含む)での電子書籍販売
- 書籍の電子化受託、電子書籍配信プラットフォームの受託開発、eBook図書券の販売 等

#### 電子書籍提供

- パートナー企業(海外含む)への電子書籍配信システム、書籍データ提供

### ② クロスメディア事業

- コンテンツ/キャラクターを活用した販促プロモーション
- 中華圏向けプロモーション支援
- 知育アプリの開発・販売
- 紙書籍、CD、DVD等のオンライン販売
- 各種システム開発受託 等

**1** 第3四半期 業績

**2** 第3四半期 施策・トピックス

**3** 今後の計画

**4** 参考資料

■ 前年同期比で増収。15年度1Q以来、6四半期ぶり経常黒字転換  
一方、連結子会社関連の特別損失計上により、四半期純利益は減益

- ✓ 連結売上高 2,551百万円 (前年同期比 +22.4%)
- ✓ 連結経常利益 6百万円
- ✓ 連結四半期純利益 △136百万円 ※連結子会社関連の特別損失を3Qに計上

■ ヤフー株式会社との資本業務提携が順調に進捗

- ✓ ヤフーが当社株式の44.6%を取得し、連結子会社化が完了(2016/9)
- ✓ 臨時株主総会にて、役員選任、決算期変更を決議(2016/10)
- ✓ ヤフーブックストア本部を新設、ヤフー電子書籍事業の一部業務の受託開始(2016/10)

■ 通期業績予想を修正 (売上高⇒上方修正、税引前利益・当期純利益⇒下方修正)

- ✓ 決算期変更に伴う14ヶ月の変則決算となることを受け、売上高を上方修正
- ✓ ヤフー提携に伴う一過性の提携関連費用の発生を受け、営業利益・経常利益は据え置き
- ✓ 連結子会社関連の特別損失により、税引前利益・当期純利益を下方修正

# 1 3Q業績 | 第3四半期 業績ハイライト

(単位：百万円)

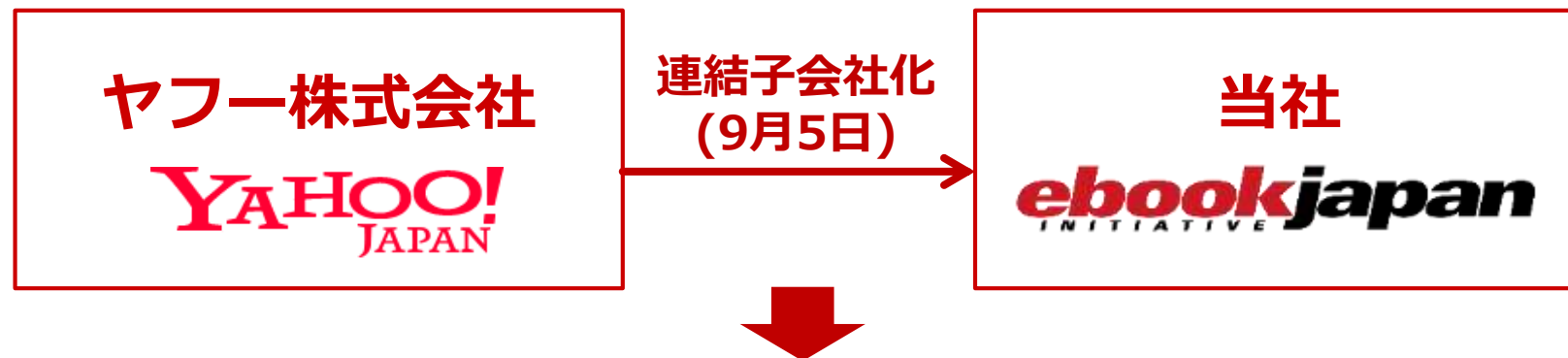
	2016年度3Q (連結)	前年同期比	前四半期比*1
<b>連結売上高</b>	2,551	+22.4%	△7.5%
電子書籍事業	1,535	+18.2%	+8.1%
電子書籍配信	1,458	+19.2%	+7.7%
電子書籍提供	77	+2.0%	+14.5%
クロスメディア事業	1,015	+29.3%	△24.1%
<b>連結経常利益</b>	6	—	—
<b>税引前当期純利益</b>	△147	—	—
<b>親会社株主に帰属する四半期純利益</b>	△136	—	—

**売上高は、大型キャンペーン等が奏功し、前年同期比22.4%増で着地。  
経常利益は、増収および販管費コントロール等の結果、6四半期ぶりに四半期黒字化。  
連結子会社関連の特別損失等により、税引前利益・当期純利益は大幅減益。**

\*1: 5/1ブックス合併に伴う決算期の調整により、第2四半期にて、旧ブックスの業績を変則的に5ヵ月分取り込んでおります。

# 1 3Q業績 | ヤフー株式会社による連結子会社化が完了

2016年6月10日に開始した株式公開買付け(TOB)が8月29日に終了し、ヤフーによる連結子会社化が完了(2016年9月5日)



## 資本提携

- ① TOB + 第三者割当増資により、ヤフーが当社株式の44.6%を取得
- ② 当社取締役の過半数をヤフーが指名(10/24臨時株主総会で選任)
- ③ 連結子会社化後も、東証一部における上場は維持

## 業務提携

- ① 電子コミック分野での国内シェアNo.1を目指す
- ② 電子書籍事業における版權調達、マーケティング、システム開発等で連携
- ③ 電子書籍事業の将来的な統合を検討

※本資本業務提携の詳細につきましては、2016年6月9日及び2016年8月30日公表のプレスリリースをご参照ください。

※本資本業務提携による2017年度以降の業績への影響は現在精査中です。改めて開示が必要な場合には、速やかにお知らせいたします。

# 1 3Q業績 | ヤフー株式会社との資本業務提携が進捗中

早期の事業シナジー創出、中長期の事業展開に向けて、体制面を整備

## 役員選任

- 10/24開催の臨時株主総会にて、取締役4名、監査役2名を追加で選任

## 決算期変更

- 同臨時株主総会にて、ヤフー向けの連結決算業務、業績開示等の円滑化を目的に、決算期を3月に変更

## 組織変更

- 10/1付で「ヤフーブックストア本部」「社長室」を新設。ヤフーからの出向スタッフを受け入れ、事業連携を強化

## 事業提携開始

- 株式会社GYAOと業務委託契約を締結、ヤフーの電子書店「Yahoo!ブックストア」の店舗運営業務の一部を当社が受託

**現在、17年度以降の事業提携について検討を進めております。  
提携効果については、今後速やかに定量化して開示予定です。**

## 1. 連結子会社ののれん及び固定資産の減損損失 132百万円（連結）

当社連結子会社である株式会社トキオ・ゲッツ、フォーリー株式会社及びFind Japan株式会社において、各社業績が当初想定していた計画を下回って推移していることから、慎重に検討した結果、のれんの未償却残高全額の一括償却及び固定資産の減損損失を計上いたします。

## 2. 中国子会社の解散及び清算に伴う固定資産の減損損失 23百万円（連結・個別）

本日開示しております「海外連結子会社の解散及び清算に関するお知らせ」のとおり、当社連結子会社である上海漫客网络科技有限公司を解散及び清算することに伴い、中国における電子書籍提供事業に供する目的で当社が保有する固定資産の減損損失を計上いたします。

## 3. 関係会社株式評価損 225百万円（個別）

当社が保有する関係会社株式のうち、株式会社トキオ・ゲッツ、フォーリー株式会社及びFind Japan株式会社について、当初想定していた計画を下回って推移していることから、「金融商品会計に関する会計基準」に従って関係会社株式評価損を計上いたします。また、上海漫客网络科技有限公司について、上記の通り、解散及び清算することに伴い、関係会社株式評価損を計上いたします。なお、この関係会社株式評価損は連結決算においては消去されるため、連結損益への影響はありません。

\*1: 2016年12月9日公表のプレスリリース「特別損失の計上及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」より抜粋



# 1 3Q業績 | 2016年度 通期業績予想の修正

決算期変更、ヤフーとの業務提携等の事業環境変化を受けて、2016年度通期業績予想を修正

## 修正内容

## 主な理由

売上高

上方修正

期初予想 今回修正  
9,500百万円 → 11,500百万円

- 決算期変更  
(当期のみ14ヵ月の変則決算)

営業利益  
経常利益

据え置き

0円 → 0円

- 決算期変更
- ヤフー提携に伴う一過性の提携関連費用の発生

税引前利益  
当期純利益

下方修正

税引前利益 : 0円 → △154百万円  
当期純利益 : 0円 → △164百万円

- 連結子会社関連の特別損失

# 1 3Q業績 | 2016年度 通期業績予想

(単位：百万円)

	2015年度 実績(連結)	【期初予想】2016年度 通期業績予想(連結)		【今回修正】2016年度 通期業績予想(連結)	
			前年同期比		前年同期比
売上高	7,184	<b>9,500</b>	+32.2%	<b>11,500</b>	+60.1%
営業利益	△166	<b>0</b>	-	<b>0</b>	-
営業利益率	△2.3%	<b>0.0%</b>	-	<b>0.0%</b>	-
経常利益	△166	<b>0</b>	-	<b>0</b>	-
経常利益率	△2.3%	<b>0.0%</b>	-	<b>0.0%</b>	-
税引前当期純利益	△166	<b>0</b>	-	<b>△154</b>	-
親会社株主に帰属する当期純利益	△163	<b>0</b>	-	<b>△164</b>	-

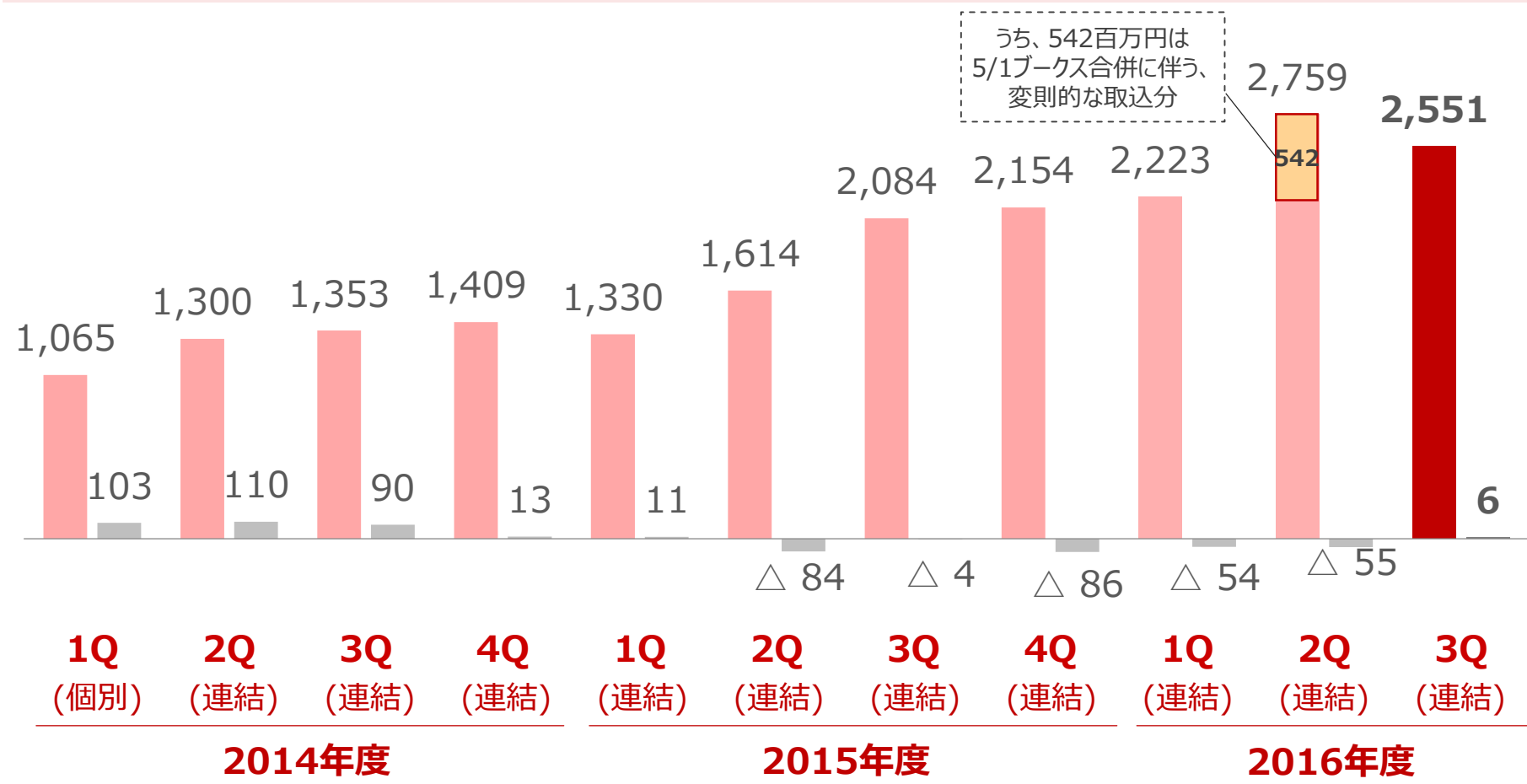
**決算期変更、ヤフーとの業務提携等の事業構造変化、特別損失計上等を受けて、  
2016年度業績予想を修正**

# 1 3Q業績 | 売上高・経常利益

(単位：百万円)

■ 連結売上高 ■ 連結経常利益

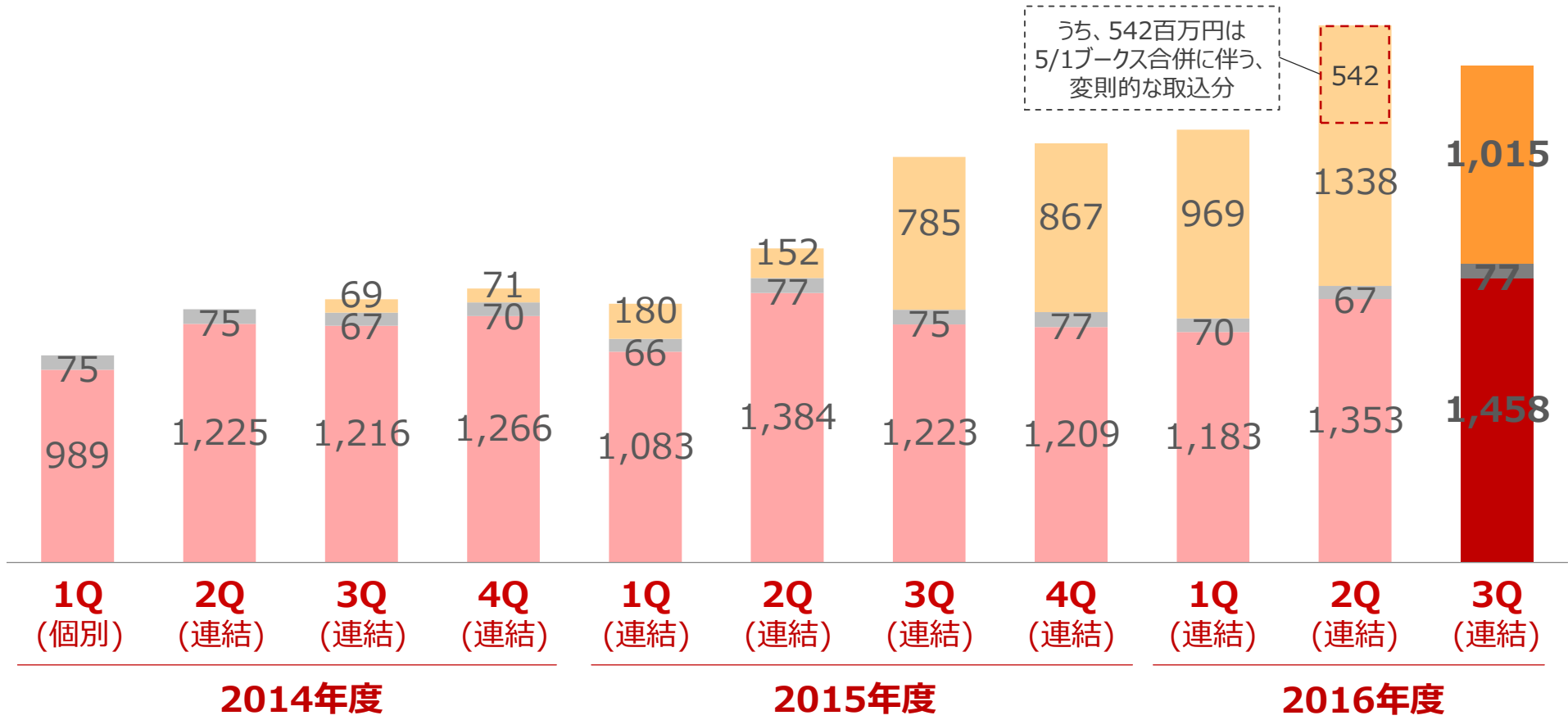
前四半期における子会社吸収合併に伴う変則分を除くと、実質的に増収。  
2015年度1Q以来、6四半期ぶりに四半期黒字化



(単位：百万円)

■ 電子書籍事業(配信) ■ 電子書籍事業(提供) ■ クロスメディア事業

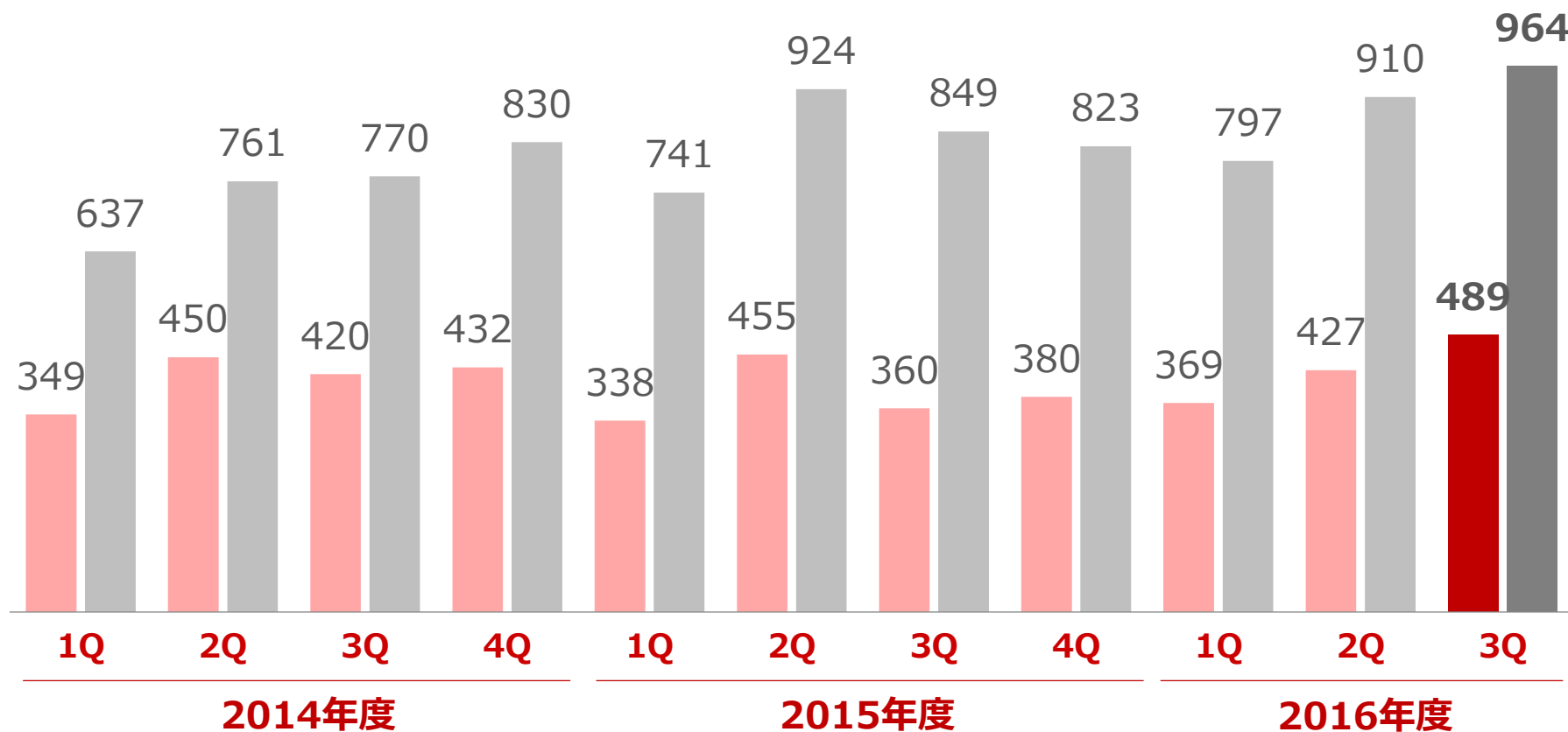
電子書籍配信は大型キャンペーン等が奏功し、前年同期比+19.2%。  
クロスメディア事業も前年同期比+29.3%と大きく成長



(単位：百万円)

■パソコン ■モバイル（スマートフォン+タブレット）

前年同期比でパソコンが+35.8%、モバイルは+13.6%

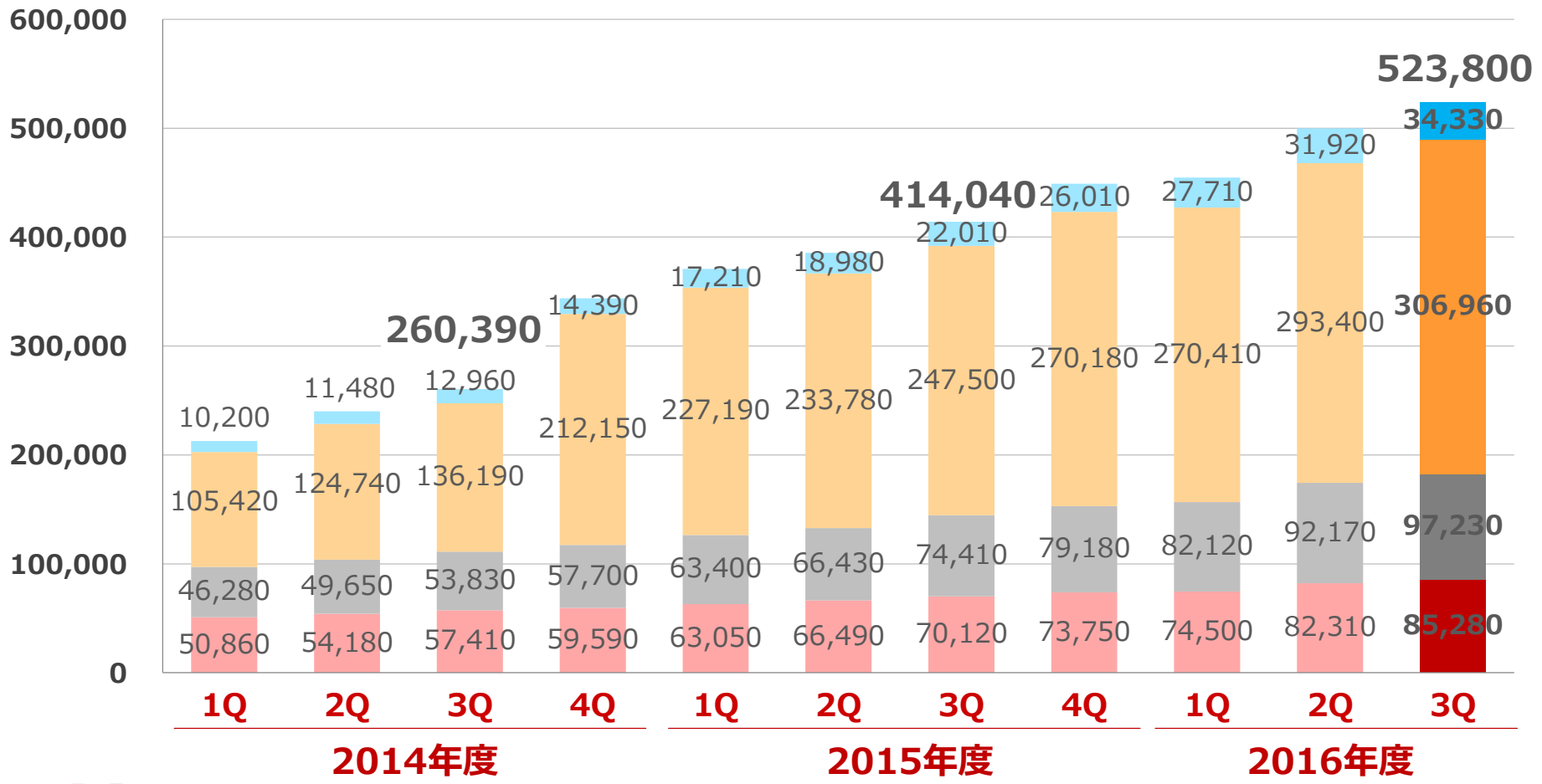


# 1 3Q業績 | ジャンル別取扱冊数

(単位：冊)

■ 男性マンガ ■ 女性マンガ ■ 総合図書 ■ その他

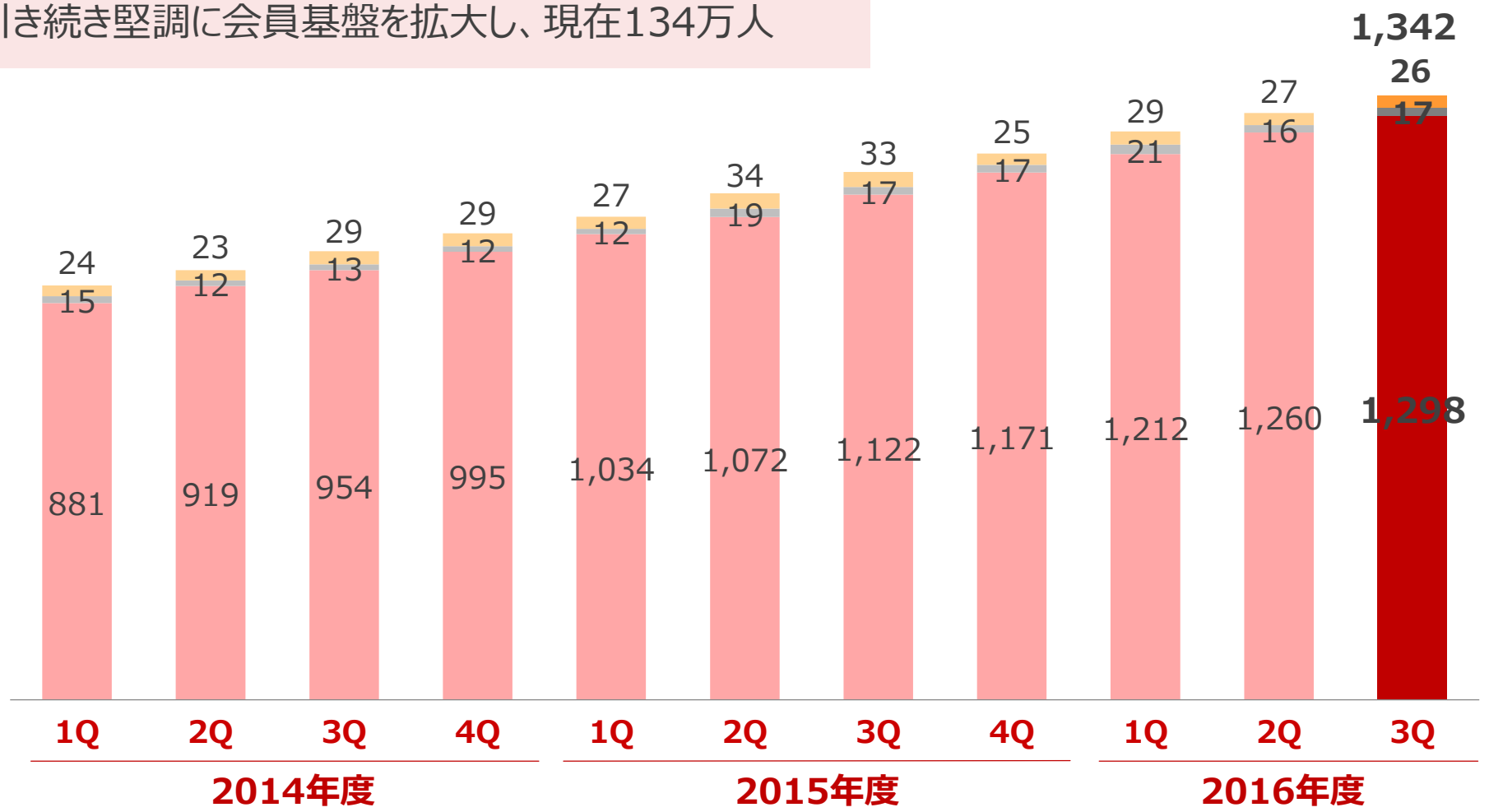
取扱冊数50万冊を突破。マンガを中心にラインナップを順調に拡大



(単位：千人)

■ 既存会員 ■ パソコン新規会員 ■ モバイル新規会員

引き続き堅調に会員基盤を拡大し、現在134万人



（単位：百万円）

	2015年度3Q (連結)	2016年度3Q (連結)	増減率	備考
<b>売上高</b>	2,084	<b>2,551</b>	+22.4%	
電子書籍事業	1,299	<b>1,535</b>	+18.2%	大型キャンペーン等が奏功し増収
クロスメディア事業	785	<b>1,015</b>	+29.3%	紙・DVD販売が引き続き好調
<b>売上原価</b>	1,310	<b>1,622</b>	+23.8%	
著作権使用料	719	<b>824</b>	+14.5%	売上増に伴う増加
<b>販売費及び一般管理費</b>	781	<b>916</b>	+17.3%	
支払手数料	88	<b>85</b>	△3.2%	手数料率抑制による低減
人件費（賞与を除く）	236	<b>274</b>	+16.2%	中途社員・新卒社員の採用
広告宣伝費	88	<b>89</b>	+1.4%	
ポイント引当金繰入額	38	<b>119</b>	+211.7%	大型キャンペーン実施の影響
<b>営業利益</b>	△7	<b>12</b>	—	
<b>経常利益</b>	△4	<b>6</b>	—	
<b>税引前当期純利益</b>	△4	<b>△147</b>	—	連結子会社関連の特別損失等の影響
<b>親会社株主に帰属する四半期純利益</b>	△12	<b>△136</b>	—	連結子会社関連の特別損失等の影響



(単位：百万円)

	2016年度2Q (連結)	2016年度3Q (連結)	増減率	備考
<b>資産</b>	4,526	<b>5,165</b>	+14.1%	
現金及び預金	2,091	<b>2,810</b>	+34.4%	第三者割当増資、自己株式処分の影響
売掛金	843	<b>913</b>	+8.3%	
<b>負債</b>	2,157	<b>2,372</b>	+10.0%	
買掛金	1,133	<b>1,367</b>	+20.7%	売上増による著作権使用料の増加
<b>純資産</b>	2,369	<b>2,792</b>	+17.9%	
資本金	779	<b>845</b>	+8.5%	第三者割当増資の影響
資本剰余金	913	<b>1,131</b>	+23.9%	第三者割当増資、自己株式処分の影響
利益剰余金	901	<b>765</b>	△15.1%	連結子会社関連の特別損失等の影響
自己株式	△308	<b>0</b>	△100.0%	自己株式処分の影響

1 第3四半期 業績

2 第3四半期 施策・トピックス

3 今後の計画

4 参考資料

対象作品9,500冊がほぼ半額で購入できるポイント増量キャンペーンを期間限定で実施(2016年8月)

■【8日間限定】9,500冊の人気作品が日替わりでポイント50倍還元！  
(キャンペーン期間：2016年8月1日～8月8日)



■ポイント50倍還元 対象作品(一部)



Androidアプリに「ストア機能」を追加し、「購入から読書までをひとつのアプリ内で完結」することが可能に (2016年9月)

**これまで**  
販売サイトで購入し、  
読書アプリで読む

**Androidアプリに「ストア機能」を追加**

**今後**  
購入から読書までを  
ひとつのアプリ内で完結  
⇒続巻や関連作品をスムーズに  
楽しむことが可能に！



マレーシアおよび東南アジア圏を代表する漫画家LAT氏の代表作の電子書籍配信を開始(2016年11月)



LAT(ラット)

- 1951年、マラヤ連邦(現マレーシア)のペラ州コタ・バル生まれ。本名モハマド・ノール・カリド
- 10代前半から漫画家としての活動を開始。74年から『ニュー・ストレイツ・タイムズ』紙で連載を始め、マレーシアの文化、社会、政治を独特のユーモラスなタッチで描いて大好評を博す。
- 自伝的な漫画『カンポンボーイ』(1979年出版)とその続編『タウンボーイ』(1981年出版)は、国内外で幅広い支持を集め、彼の代表作となった。
- 1994年、ペラ州のスルタンより、漫画家として初めて称号「ダト」を授与される。
- 2002年、福岡アジア文化賞(芸術・文化賞)を受賞。



カンポンボーイ

作:ラット 監訳:左右田直規 訳:稗田奈津江

ぼくが村(カンポン)にいた、あの頃のこと——。  
叙情あふれるマレーシアの物語。

アジアを代表する漫画作家ラットが贈る、輝ける少年時代。

1950年代、マレーシア・ペラ州のとあるカンポン(村)。高床式の木造家屋に響きわたる歌声、大きなゴム園、自転車での買い出しや午後5時に通り過ぎる郵便列車、コーラン塾、川遊びや魚とり、割礼……。

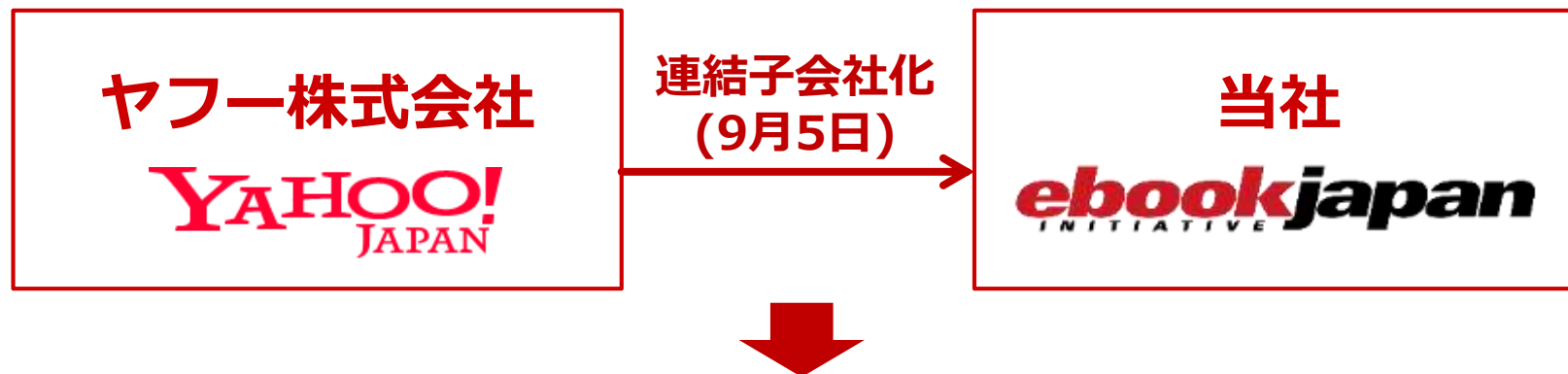
ページをめくるごとに、当時の村での暮らしや、人々が忘れてしまったかつての風景が、詩情あふれる独特なタッチの絵の中に描き出され、懐かしくも鮮やかに浮かび上がる

1 第3四半期 業績

2 第3四半期 施策・トピックス

3 今後の計画

4 参考資料



- 今後、早期の事業シナジー創出に向けた体制を整備し、提携を開始
- 中長期の事業展開についても本格的に協議・検討を開始
- 提携効果については、今後速やかに定量化して開示予定

※本資本業務提携による2017年度以降の業績への影響は現在精査中です。改めて開示が必要な場合には、速やかにお知らせいたします。

**1** 第3四半期 業績

**2** 第3四半期 施策・トピックス

**3** 今後の計画

**4** 参考資料



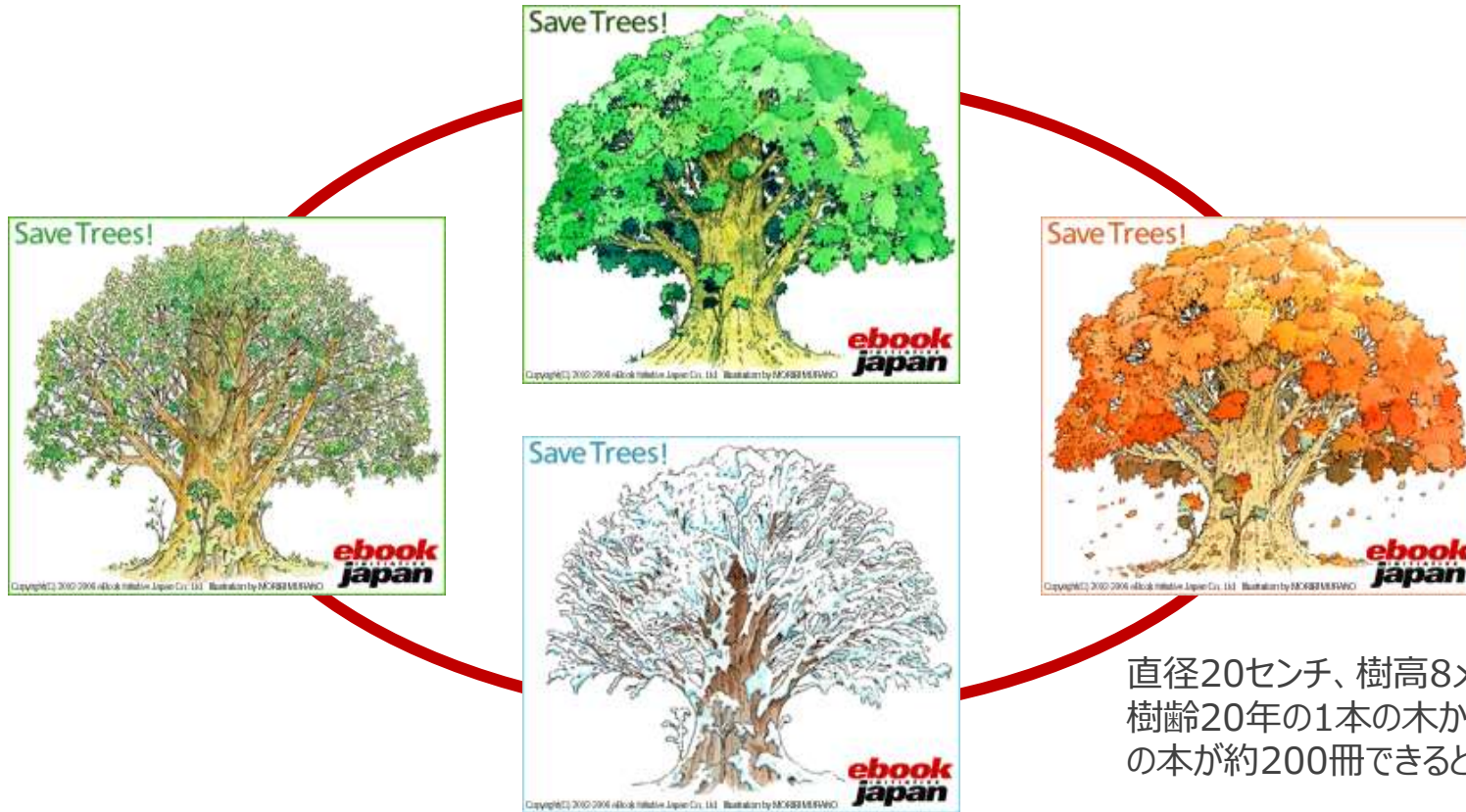
株式会社イーブックイニシアティブジャパン  
eBOOK Initiative Japan Co., Ltd.

(単体)

項目	内容
設立	2000年5月17日
本社	東京都千代田区神田駿河台2-9 KDX御茶ノ水ビル 代表電話：03-3518-9544
マザーズ上場日	2011年10月28日（証券コード：3658）
市場第一部上場日	2013年10月28日（証券コード：3658）
事業内容	電子書籍事業（電子書籍配信、電子書籍提供）
代表者	代表取締役社長 小出 斉
資本金	845,904千円（2016年10月末日現在）
決算期	3月31日
主要取引先	出版社、編集プロダクション、決済代行会社、システム開発会社、 ISP、ポータル、キャリア、デバイスメーカー
役職員数	191名（2016年10月末日現在）
ウェブサイト	<a href="http://www.ebookjapan.jp/eobj/">http://www.ebookjapan.jp/ebj/</a>

## 4 参考資料 | 創業理念 : Save Trees!

創業者が出版社勤務時代に、大量の返本の山が断裁・焼却処分されることに地球環境への危惧を抱いたことが、当社の創業に至ったきっかけです

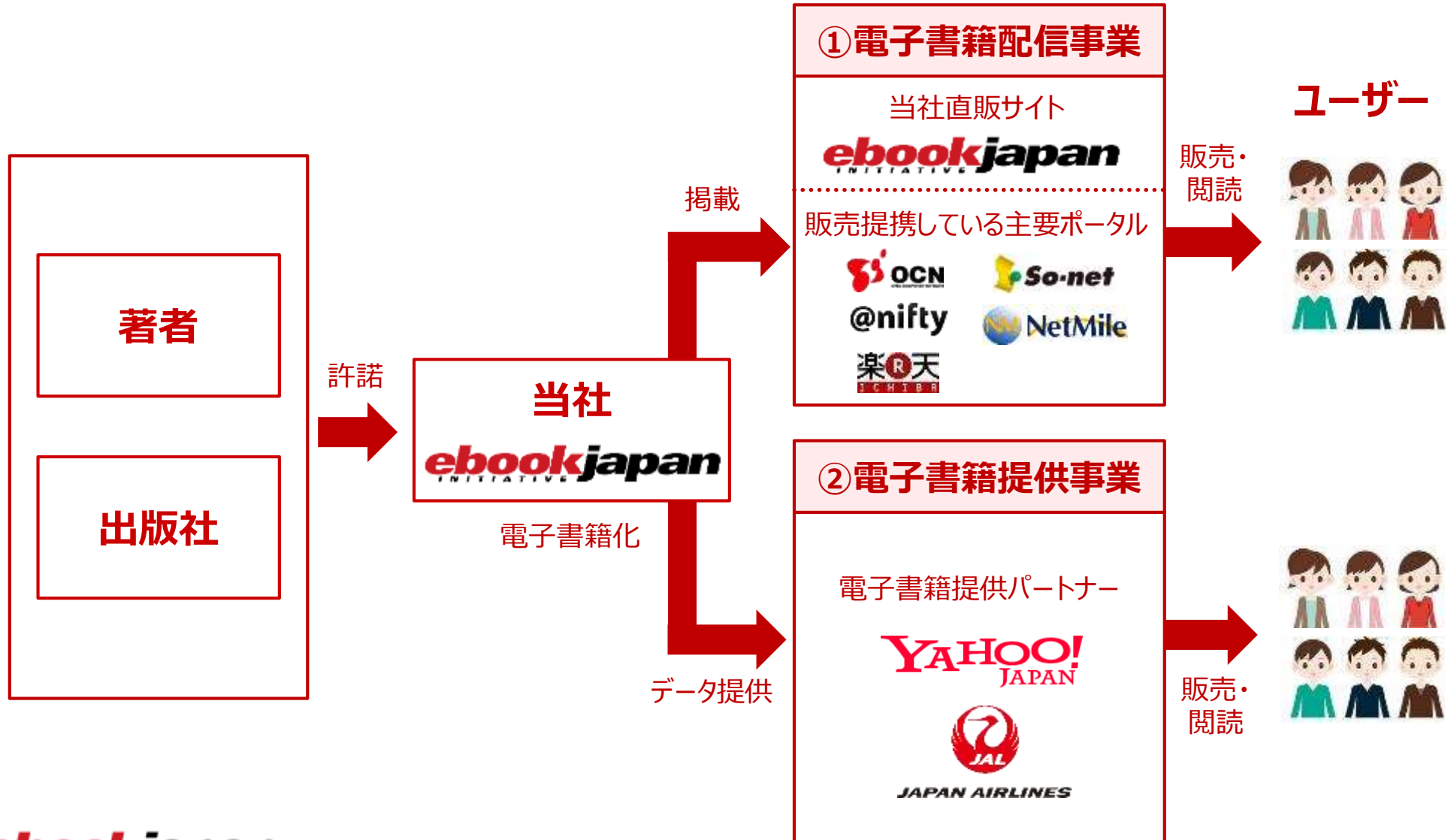


直径20センチ、樹高8メートルに育った、樹齢20年の1本の木から、1冊300グラムの本が約200冊できるといわれます

**当社はこれまで16年間で累計7,300万冊以上の電子書籍を販売し、36万本以上の木を救ってまいりました。**

## 4 参考資料 | ビジネスモデル

著者/出版社から許諾を受けた作品を電子書籍化し、直販、または協力各社を通じてユーザーに販売



## 品揃え

- ・マンガの品揃えが世界最大級
  - 約18.2万冊\*1
- ・電子書籍作品総数でも業界トップクラスの約52.3万冊\*1
  - 雑誌、児童書、学術書も拡充
- ・紙書籍・雑誌が購入可能に！

## 使い易さ

- ・背表紙表示や蔵書のフォルダー管理
- ・マンガ好きも納得の高画質フォーマット
- ・即読みダウンロード対応
- ・ブラウザでも、オフライン（アプリ）でも読める
- ・多くの支払い手段に対応

## サービス

- ・まとめ買い機能で簡単に“大人買い”
- ・新刊オート便で一番に読める
- ・著名人やスタッフによるレビュー
- ・趣向を凝らした様々な特集企画
- ・パートナー企業に書店機能を“まるごと”提供可能

# 4 参考資料 | 当社の強み①：品揃え

定番の名作から新作まで、52.3万冊以上\*1の電子書籍ラインナップ

	~1990's	2000's	2010's
男性マンガ			
女性マンガ			
その他			

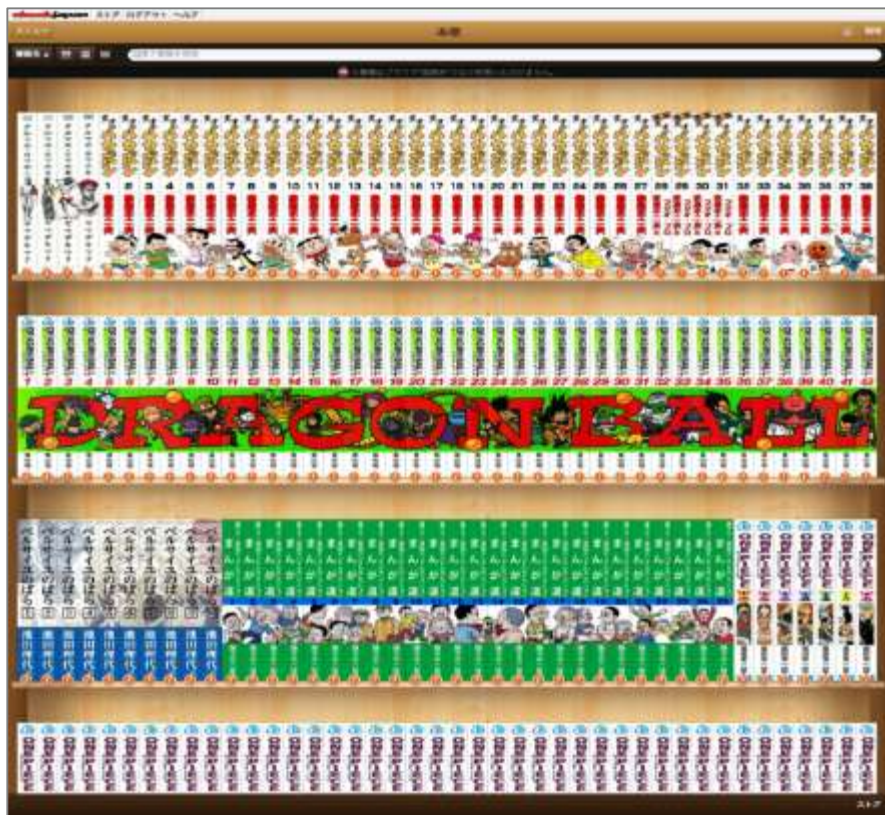
世界最大級の品揃え  
マンガ取扱冊数  
18.2万冊超

## 4 参考資料 | 当社の強み②：使い易さ

読書好きが集まっているからこそ、ユーザーの視点に立った蒐集欲をかき立てるサービス

好みに合わせて、お気に入りの表示モードが選択可能

背表紙表示モード



サムネイル表示モード



リスト表示モード



- ✓ 購入した電子書籍は、電子書籍閲覧ソフトやネット上の書庫（トランクルーム）に保管できます。
- ✓ 背表紙表示、サムネイル表示、リスト表示と利用者の好みに応じて表示形式の変更が可能です。
- ✓ 特に背表紙表示は、蒐集欲をかき立てるデザインとなっています。

## 4 参考資料 | 当社の強み③：サービス

まとめ買いでお得に購入

単巻毎に購入（多くの電子書店の場合）

「1巻」 「2巻」 「37巻」最終巻




購入 購入 購入

クリック  クリック  クリック 


37回購入手続きが必要

まとめ買い（当社の場合）

「1～37巻」完結



購入

クリック 

1回クリックするだけ！！

まとめ買いの場合は、ポイントアップでさらにお得！

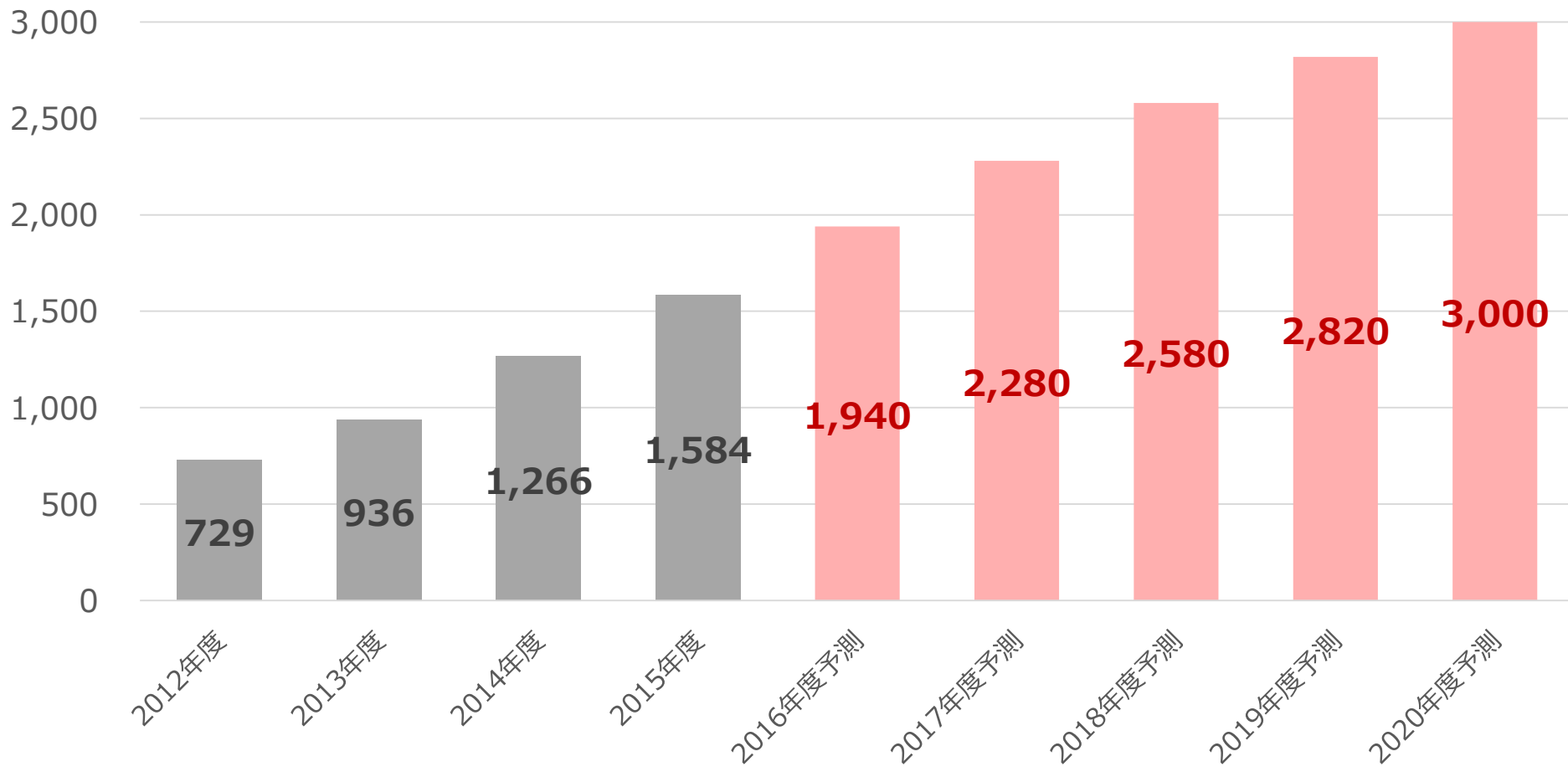
まとめ買いサービスの充実により、購入者の1人当たり月額平均購入額5,000円を実現！

## 4 参考資料 | 電子書籍業界の市場規模

電子書籍の市場規模は今後も順調に拡大し、5年後には3,000億円にまで成長する見込み

(単位：億円)

### 電子書籍市場予測





# 4 参考資料 | 競争環境

様々な領域から新たなプレイヤーが参入



- 本資料は、これまでの業績および事業計画に関する情報の提供を目的として、当社が作成したものです。
- 本資料に掲載されている将来の見通し、その他今後の予測・戦略などに関する情報は、本資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲で判断したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は様々な要因の変化等により、本資料記載の見通しとは異なる結果を生じる可能性があります。
- 投資に際しては、当社が公表している各種資料およびホームページ、またEDINETに開示している情報をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断でなされるよう、お願い致します。
- なお、本資料は電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送・転載等できません。